学校番号	T4001

令和８年度　家庭科

教科	家庭科	科目	保育基礎	単位数	２単位	年次	１～４
使用教科書	保育基礎　ようこそ、ともに育ち合う保育の世界へ（教育図書）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

○子どもの発達の特性や発達過程、保育などに関する知識と技術について学習します。
○様々な実習（沐浴実習、おもちゃ作り）を通して、子どもの保育や関わり方について、体験的に学習します。
○保育者の立場に立って、子どもの発達や子育て支援について、みんなで考えましょう。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】
・保育の意義や方法、子どもの発達や生活の特徴及び子どもの福祉と文化などについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
・子どもを取り巻く課題を発見し､保育を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
・子どもの健やかな発達をめざして学び、保育に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・子どもの発達や生活の特徴、保育、福祉や文化などについての知識を体系的・系統的に身につけている。 ・子どもの発達の特徴や発達過程に対応した技術を身につけている。	・子どもを取り巻く課題を見つけ、保育を担う職業人の視点から合理的かつ創造的に解決するために、思考を深め、適切な判断や工夫、表現をする力を身につけている。	・子どもの発達や保育にかかわる職業について関心をもち、地域の保育や子育て支援を通じて子どもの健やかな発達に寄与しようとする意欲的な態度を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
4月	1章　子どもの保育	子どもにかかわる職業を知ろう	a:さまざまな職業が子どもや保育に直接的・間接的にかかわっており、子どもの健やかな発達に役立っていることを理解することができる。 b:自分の将来における子どもへのかかわりについて、職業やかかわる内容などを具体的に考えようとしている。 c:子どもにかかわる職業について関心をもち、職業に就くために必要なことを調べるなど、情報を収集・整理しようとしている。	授業プリント	ワークシート	授業に取り組む態度
		1 保育の意義	a:子どもの人格形成における保育の重要性を知り、保育における保護者や保育者の役割を理解することができる。 b:子どもの保育の特徴や、保育者に求められる姿勢などについて考えることができる。 c:保育の意義について、自分自身が親や保育者になることを考えるなど、自分の人生観と結びつけて考えようとしている。	授業プリント 中間考査	授業プリント	授業に取り組む態度
		2 保育の環境	a: 家庭での養育と集団保育の役割を理解し、集団保育における保育・教育の特徴を理解することができる。 b:子育て家庭が集団保育に求めていることについて、子育て環境の変化などと関連付けながら具体的に考えることができる。 c:身近な保育・教育施設について関心をもち、その特色を調べるなど自ら情報を収集しようとしている。	授業プリント 中間考査	授業プリント ワークシート	授業に取り組む態度 ワークシート
		3 保育の方法	a:保育の目標と、保育者から子どもへの働きかけの重要性を理解し、月齢・年齢に応じた保育者の適切なかかわり方を理解することができる。 b:月齢・年齢に応じた適切なかかわり方として、具体的な声掛けなどの内容を考えることができる。	授業プリント 小テスト	授業プリント	

5月	2章 子どもの発達	1 子どもの発達の特性	a:子どもの発達の共通性と個別性について理解し、子どもの心身の発達のためには保育環境が重要であることが理解できる。 b:資料を見ながら発達の各側面が相互に関連していることを読み取り、具体的に考えまとめようとしている。	授業プリント 小テスト 中間考査	授業プリント	
		2 乳幼児の発育と発達	a:愛着関係の形成過程を学び、その重要性について理解することができる。 b:自身が保育者になることを想像しながら、子どもの心身の発達を促し、子どもの気持ちに寄り添うにはどうかかわるべきかなど、主体的に考えようとしている。	授業プリント 中間考査	授業プリント	
	3章 子どもの生活	1 子どもの健康と生活	a:基本的生活習慣と社会的生活習慣の違いを理解し、子どもの日常生活における世話の仕方とその役割について理解することができる。 b:生活習慣を題材にした絵本などから、生活習慣の習得を促すにはどのような工夫が必要か考えることができる。	授業プリント 中間考査	ワークシート	
		2 子どもの食事	a:子どもの栄養と食生活の特徴を知り、必要なエネルギーと栄養素について理解することができる。 b:現代の子どもの食生活の変化について、健康や生活習慣に関する課題を見つけ、自分の考えをまとめることができる。 c:保育施設で行われている食育活動などに関心をもち、地域での子どもの食生活にかかわる取り組みについて主体的に情報を集めようとしている。	授業プリント 中間考査	ワークシート	ワークシート 授業へ取り組む態度
		3 子どもの衣服と寝具	a：乳幼児の発達や生活の特徴から、適切な衣服・寝具の状態について理解することができる。 b:子どもが快適で安全な衣生活を送るために、衣服選びや着せ方をどう工夫すべきかなど、自分の考えをまとめることができる。 c:子どもの着替えやおむつ替えなどをする際にどのようにかかわるかなど、自分が保育者や親になった時を想像し、自分ごととして捉えようとしている。	授業プリント 中間考査	ワークシート	実践

		4 子どもの健康と安全	a:子どもの病気の特徴を知り、適切な看護・予防の方法を理解することができる。 b:家庭や保育施設における安全性についての課題を見出し、子どもを危険から守るための具体的な方法を考えることができる。 c:自身が保育者になることを想像しながら、子どもたちの自由な生活を確保しつつ、事故を防ぐにはどうしたらよいかなど、自分ごととして課題に取り組もうとしている。	授業プリント 中間考査	ワークシート	発表
6月	4章 子どもの福祉	1 保育にみる児童観	a:子どもが保護・養育される権利をもち、尊重されるべき存在であると認識されるまでの歴史を知り、日本の児童館の変遷と、社会環境や法制度の仕組みについて理解することができる。	授業プリント 期末考査	授業プリント	
		2 児童福祉の理念と法規・制度	a:児童福祉法や自動福祉関連施設の概要とその役割について理解することができる。 b:児童虐待や貧困など、具体的な問題を通じて子どもの福祉の必要性を考察し、自分の考えをまとめることができる。 c:障がいの有無や貧困・虐待、国籍の違いなど、多様な事情・背景をもつ家庭や子どもたちが十分な保育サービスを受けるために必要なことは何か考え、情報収集をしようとしている。	授業プリント 期末考査	授業プリント	ワークシート
	5章 子どもの文か	1 子どもの文化の意義	a:子どもの文化やそれを支える場が、子どもの健康で豊かな生活の実現のために果たす役割や意義を理解することができる。	授業プリント 期末考査		
		2 子どもの文化を支える場	b:子どもの文化の現状を捉え、今後の課題について考えることができる。		授業プリント	

7 月		3 子どもと遊び	a:子どもの健やかな発達における遊びの重要性や意義を、おもちゃ作りなどの活動を通して理解することができる。 b:おもちゃ作りなどの活動を通して、子どもが楽しく安全に遊ぶことができるように工夫することができる。 c:身近な地域の遊びについて関心をもち、公園などの利用状況や、遊び場を支えるＮＰＯ法人などの活動について積極的に調べようとしている。	授業プリント 期末考査	実践	ワークシート 授業に取り組む態度
		4 子どもの表現活動	a:子どもの発達における表現活動の重要性や意義を理解することができる。 b:子どもの意欲を引き出すために保育者はどのようにかかわるとよいか、考えることができる。 c:保育施設で行われている表現活動に興味をもち、積極的に体験しようとしている。	授業プリント	ワークシート	実践 授業に取り組む態度
後期は実施しない						

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度